

— 目 次 —

(7月25日)

告 示 .....	1
応 招 議 員 .....	1
議 事 日 程 .....	2
本日の会議に付した事件 .....	2
出 席 議 員 .....	2
欠 席 議 員 .....	3
議会事務局職員出席者 .....	3
説明のために出席した者 .....	3
開会、開議宣告 .....	4
会議録署名議員の指名 .....	5
会期の決定 .....	5
承認第8号 .....	5
承認第9号 .....	5
議案第54号 .....	9
閉 会 .....	15
署 名 .....	16







対馬市告示第68号

平成30年第1回対馬市議会臨時会を次のとおり招集する

平成30年7月18日

対馬市長 比田勝尚喜

1 期 日 平成30年7月25日（水）

2 場 所 対馬市議会議場

---

○開会日に応招した議員

坂本 充弘君

伊原 徹君

長郷 泰二君

春田 新一君

小島 徳重君

吉見 優子君

船越 洋一君

渕上 清君

黒田 昭雄君

小田 昭人君

山本 輝昭君

波田 政和君

齋藤 久光君

初村 久藏君

大浦 孝司君

大部 初幸君

作元 義文君

上野洋次郎君

小川 廣康君

---

---

平成30年 第1回 対馬市議会臨時会 会議録(第1日)

平成30年7月25日(水曜日)

---

議事日程(第1号)

平成30年7月25日 午前10時00分開会

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 承認第8号 専決処分の承認を求めることについて(平成30年度対馬市一般会計補正予算(第2号))
- 日程第4 承認第9号 専決処分の承認を求めることについて(平成30年度対馬市水道事業会計補正予算(第2号))
- 日程第5 議案第54号 工事請負契約の締結について
- 

本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 承認第8号 専決処分の承認を求めることについて(平成30年度対馬市一般会計補正予算(第2号))
- 日程第4 承認第9号 専決処分の承認を求めることについて(平成30年度対馬市水道事業会計補正予算(第2号))
- 日程第5 議案第54号 工事請負契約の締結について
- 

出席議員(19名)

- |            |            |
|------------|------------|
| 1番 坂本 充弘君  | 2番 伊原 徹君   |
| 3番 長郷 泰二君  | 4番 春田 新一君  |
| 5番 小島 徳重君  | 6番 吉見 優子君  |
| 7番 船越 洋一君  | 8番 渕上 清君   |
| 9番 黒田 昭雄君  | 10番 小田 昭人君 |
| 11番 山本 輝昭君 | 12番 波田 政和君 |
| 13番 齋藤 久光君 | 14番 初村 久藏君 |
| 15番 大浦 孝司君 | 16番 大部 初幸君 |

17番 作元 義文君

18番 上野洋次郎君

19番 小川 廣康君

---

欠席議員 (なし)

---

欠 員 (なし)

---

事務局出席職員職氏名

局長	糸瀬 美也君	次長	阿比留伊勢男君
課長補佐	梅野 浩二君	係長	柚谷 智之君

---

説明のため出席した者の職氏名

市長	比田勝尚喜君
副市長	桐谷 雅宣君
教育長	永留 和博君
総務部長	有江 正光君
総務課長	松井 恵夫君
しまづくり推進部長	阿比留勝也君
観光交流商工部長	俵 輝孝君
福祉保険部長	松本 政美君
健康づくり推進部長	荒木 静也君
農林水産部長	西村 圭司君
建設部長	小島 和美君
水道局長	大浦 展裕君
教育部長	須川 善美君
上対馬振興部長	園田 俊盛君
美津島行政サービスセンター所長	神宮 喜仁君
峰行政サービスセンター所長	佐伯 正君
上県行政サービスセンター所長	乙成 一也君
消防長	主藤 庄司君
会計管理者	松尾 龍典君
監査委員事務局長	小島 勝也君

午前10時00分開会

○議長（小川 廣康君） おはようございます。

会議を開きます前に、一言御挨拶を申し上げます。さきの6月28日からの台風7号及び梅雨前線等の影響による集中豪雨により、西日本を中心に広い範囲で甚大な被害が発生をいたしました。この平成30年7月豪雨により、7月22日現在、224名のとうとい命が奪われ、いまだに12名の安否が不明であります。不幸にして豪雨災害の犠牲になられました皆様に対し、哀悼の意を表するとともに、御冥福を心からお祈りを申し上げます。

また、被害を受けられた皆様に対し、心からお見舞いを申し上げますとともに、一刻も早い復興を強く願うものであります。

対馬市においても、この豪雨より先に50年に一度の記録的な大雨や台風7号により、厳原町の棧原地区など数カ所で家屋の半壊1棟、一部損壊1棟、あわせて6世帯の床上浸水や4世帯の床下浸水も発生し、さらに道路や河川等にも甚大な被害をもたらしております。被災された市民の皆様には心からお見舞いを申し上げますとともに、一刻も早い復旧を願うものであります。御挨拶とさせていただきます。

報告します。市民生活部長、根メ英夫君、中対馬振興部長、平山祝詞君から欠席の届け出があつております。

ただいまから、平成30年第1回対馬市議会臨時会を開会をいたします。

定足数に達しておりますので、これから本日の会議を開きます。

日程に入ります前に、市長から挨拶の申し出があつておりますので、これを受けます。市長、比田勝尚喜君。

○市長（比田勝尚喜君） おはようございます。臨時会の開会に当たり、一言御挨拶申し上げます。

本日ここに、平成30年第1回対馬市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆様には御健勝にて御出席賜り、厚く御礼申し上げます。

御承知のとおり、先般の大雨及び台風により、市内各所で災害の爪跡を残しております。ここ数年來、2回目の50年に一度の記録的な大雨情報が発表された6月30日、そして息つく間もなく7月3日の対馬島を縦断した台風7号により、家屋の床上、床下浸水、土砂崩落による家屋損壊などの被害が発生いたしました。被災された市民の皆様へ対し、心からお見舞いを申し上げます。

また、西日本を中心として全国的に広い範囲にわたり、台風7号及び梅雨前線等の影響を受けた集中豪雨により、河川の氾濫、浸水被害、土砂災害等が発生し、多数の死者、行方不明者を出

すといった、平成に入って最悪の被害となりました。日々伝えられる報道の中、教訓とすべき被災者の方からの幾つかの証言がございました。幸いにも難を逃れた地域は、共助が機能したと言われます。個人の経験値のみで判断せず、いち早く避難行動をとることが大切であり、市民の皆様も含め、自助、共助、公助の意味をいま一度再確認する必要があるかと考えます。

そして本市も、このたびの平成30年7月豪雨災害で被災された方々を支援するために、7月17日から市役所本庁、各振興部、行政サービスセンターの窓口6カ所に、義援金箱を設置しております。

さらに、赤米伝統文化交流協定を締結している岡山県総社市にも甚大な被害が出ており、早速現地調達ができず不足していた復旧活動用安全靴を支援物資としてお届けさせていただきました。

本臨時会において御審議願います案件でございますが、冒頭申し上げました6月末からの大雨及び台風7号により被災した施設等の復旧関連予算とする、平成30年度対馬市一般会計補正予算（第2号）及び平成30年度対馬市水道事業会計補正予算（第2号）の専決処分の承認案件2件、対馬地域商社新築工事に係る契約案件1件でございます。内容につきましては、後ほど担当部長に説明させたいと思いますので、よろしく御審議いただきまして、御決定賜りますようお願い申し上げます。

以上、開会に当たっての挨拶といたします。

---

### 日程第1. 会議録署名議員の指名

○議長（小川 廣康君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名は会議規則第88条の規定によって、作元義文君及び坂本充弘君を指名いたします。

---

### 日程第2. 会期の決定

○議長（小川 廣康君） 日程第2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期は配付しております会期日程案のとおり、本日1日限りとしたと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 異議なしと認めます。本臨時会の会期は本日限りに決定をいたしました。

---

### 日程第3. 承認第8号

### 日程第4. 承認第9号

○議長（小川 廣康君） 日程第3、承認第8号、専決処分の承認を求めることについて（平成30年度対馬市一般会計補正予算（第2号））及び日程第4、承認第9号専決処分の承認を求め

ることについて（平成30年度対馬市水道事業会計補正予算（第2号））の2件を一括議題とします。

提案理由の説明を求めます。総務部長、有江正光君。

○総務部長（有江 正光君） ただいま議題となりました承認第8号、専決処分の承認を求めることについて、その提案理由と内容を御説明申し上げます。

去る7月4日付で、地方自治法第179条第1項の規定により、平成30年度対馬市一般会計補正予算（第2号）を専決処分いたしましたので、同条第3項の規定により報告し、承認を求めらるるものでございます。

今回の補正は、6月30日から7月1日にかけての集中豪雨及び7月3日の台風7号により被災した施設などの災害復旧対策に係る経費を計上するものでございます。

予算書1ページをお願いいたします。

第1条第1項歳入歳出予算の補正でございますが、平成30年度対馬市一般会計補正予算（第2号）は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億8,540万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ320億6,240万円とするものでございます。

第2項歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、2ページの第1表歳入歳出予算補正によるとするものでございます。

第2条地方債の補正でございますが、地方債の追加を3ページの第2表地方債補正によることとし、災害復旧事業債950万円を追加し、地方債の限度額を50億3,100万円とするものでございます。

次に、歳入歳出補正予算の内容について御説明いたします。6ページをお願いいたします。

まず、歳入でございますが、10款地方交付税でございますが、普通交付税を1億3,679万8,000円追加しております。12款分担金及び負担金でございますが、急傾斜地崩壊対策事業分担金を95万4,000円追加いたしました。14款国庫支出金及び21款市債でございますが、道路、河川災害復旧事業負担金3,814万8,000円、道路、河川災害復旧事業債950万円をそれぞれ計上しております。

次に歳出でございます。8ページをお願いいたします。

8款土木費3項河川費でございますが、厳原町棧原地区で発生いたしました、のり面崩壊の対策事業のための地質調査及び測量設計委託料1,498万円、応急対策工事410万円を計上しております。

11款災害復旧費1項農林水産施設災害復旧費でございますが、1目農地農業用施設災害復旧費に19件2,090万円、2目林業施設災害復旧費に42件3,260万円、3目漁港施設災害復旧費に3件220万円を計上しております。2項公共土木施設災害復旧費でございますが、

1目道路災害復旧費に57件8,360万9,000円、2目河川災害復旧費に29件2,145万円を計上しております。4項その他の災害復旧費1目単独災害復旧費でございますが、公園など9件556万1,000円を計上しております。なお、全体の災害件数は161件1億8,540万円であり、そのうち補助災害件数は5件、5,720万3,000円となっております。

また、本日お手元に配付させていただきました豪雨災害に係る専決予算参考資料をあわせて御参照願います。

以上、簡単ではございますが、提案理由の説明を終わります。御審議の上、御承認くださいますようお願いいたします。

○議長（小川 廣康君） 水道局長、大浦展裕君。

○水道局長（大浦 展裕君） ただいま一括議題となりました承認第9号、専決処分の承認を求めることについて、その提案理由と内容を御説明申し上げます。

本議案は、平成30年度対馬市水道事業会計補正予算（第2号）を平成30年7月4日付で地方自治法第179条第1項の規定により専決処分をいたしましたので、同条第3項の規定によりこれを報告し、議会の承認を求めようとするものでございます。

今回の補正は、去る6月29日から30日にかけて発生しました落雷被害による水道施設遠隔監視装置等の修繕費の増によるものでございます。

別冊の平成30年度対馬市水道事業会計補正予算書（第2号）の1ページをお願いいたします。

第1条で平成30年度対馬市水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによることを規定し、第2条で平成30年度対馬市水道事業会計予算第3条に定めた収益的収入の予定額を1款水道事業収益2項営業外収益を267万円増額し、水道事業収益の総額を12億594万7,000円とし、収益的支出の予定額を1款水道事業費用1項営業費用を1,335万円増額し、水道事業費用の総額を10億3,992万6,000円とするものでございます。

それでは、補正の内容について御説明いたします。4ページ、5ページをお願いいたします。

収益的収入でございますが、1款水道事業収益2項営業外収益3目雑収益1節その他雑収益の増額補正は、水道施設遠隔監視装置等の落雷被害に伴う損害保険金収入の増によるものでございます。

収益的支出でございますが、1款水道事業費用1項営業費用1目配水及び給水費19節修繕費の増額補正は、美津島町雑知地区簡易水道焼松浄水場など水道施設の遠隔監視装置等の落雷被害に伴う修繕費の追加によるものでございます。

以上、簡単ではございますが、提案理由の説明を終わります。議審議の上、御承認賜りますようお願いいたします。

○議長（小川 廣康君） 説明が終わりました。これから質疑を行います。

まず、承認第8号に対する質疑を行います。9番、黒田昭雄君。

○議員（9番 黒田 昭雄君） 1点質問したいと思います。椋原地区ののり面が崩壊されたというところでございますが、それに関連してなんですけれども、確かに私も見に行ったんですが、やっぱりひどいものでした。

今回の台風前の2日か3日前の大雨だったと思うんですが、我々公明党として災害本部を県のほうでつくられて、被害はなかったですかという問い合わせがあったときに、ほとんどありませんでしたという答えに非常にびっくりしておりました。やっぱり対馬の岩盤で固められた地層で、なかなか雨が降っても災害が起きにくいということで。唯一、椋原地区が、先ほど市長のほうからもお話がありましたように、その崖崩れというかのり面が崩れたその下の一番低い集落なんです。あそこについてなんですけども、いつもあそこについては大雨のたびに水没、床上浸水がたびたび起こっているようでございますが、その山のほうですか、そちらに砂防ダムを県の事業としてつくっていると思うんですが、まだ途中ということで、何か水が流れてきたんでしょう。それができればしっかり完成していればというお話も聞きましたけども。

またその砂防ダムがしっかりできると同時に、今度は市のほうで大きい側溝をつくってあげるというお話もありましたが、今後砂防ダムの完成と同時に市が何らかのてこ入れをした場合には、今後起きにくいであろうと思うんですが、そこら辺の状況を教えていただきたいと思います。

○議長（小川 廣康君） 建設部長、小島和美君。

○建設部長（小島 和美君） 御質問の椋原地区の床下、床上浸水が発生した箇所の件ですけど、現在治山事業で御存じのとおり砂防ダムを、今建設しております。市のほうも現在、それを受けての国道までの排水計画及び設計書はもう既にでき上がっておりまして、現在一部用地を買収するというので、今それを進めております。治山の事業の完成と同時に市のほうで整備する国道までの排水路についても、今年度中には整備をして来年の雨季には完成したいという、今計画で進んでおります。

以上でございます。

○議長（小川 廣康君） 9番、黒田昭雄君。

○議員（9番 黒田 昭雄君） ありがとうございます。ほとんど市民の方もまいつているようでございますので、しっかり取り組んでいただきたいと思います。

以上です。

○議長（小川 廣康君） ほかにありませんか。総務部長、有江正光君。

○総務部長（有江 正光君） 今、黒田議員の質問の内容について、ちょっと訂正というか申し上げたいと思います。

質問の中で、市のほうが大きい側溝を整備するという表現がございました。御承知のとおり、

あそこの進入路は幅員が非常に狭い場所ございまして、イメージ的にはあの道路幅員において、最大確保できる側溝を整備するような設計になっておりますので、そのあたりは御理解のほどお願いいたします。

○議長（小川 廣康君） ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 次に、承認第9号に対する質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

お諮りします。承認第8号及び承認第9号の2件は委員会への付託を省略したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 異議なしと認めます。2件は委員会への付託を省略することに決定いたしました。

これから、各案ごとに討論、採決を行います。

承認第8号、専決処分の承認を求めることについて（平成30年度対馬市一般会計補正予算（第2号））について討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 討論なしと認め、採決します。承認第8号は原案のとおり承認することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 異議なしと認めます。承認第8号は原案のとおり承認されました。

承認第9号、専決処分の承認を求めることについて（平成30年度対馬市水道事業会計補正予算（第2号））について、討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 討論なしと認め、採決します。承認第9号は原案のとおり承認することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 異議なしと認めます。承認第9号は原案のとおり承認をされました。

---

#### 日程第5. 議案第54号

○議長（小川 廣康君） 日程第5、議案第54号、工事請負契約の締結についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。建設部長、小島和美君。

○建設部長（小島 和美君） ただいま議題となりました議案第54号につきまして、提案理由とその内容につきまして御説明申し上げます。

本議案は、対馬地域商社新築工事（建築）に係る工事請負契約を締結したく、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得、または処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

入札結果につきましては、一般競争入札で公募を実施し、7社の特定建設工事共同企業体で入札を実施した結果、大浦・山工特定建設工事共同企業体、代表構成員大浦祥久氏が2億7,523万1,000円で落札されましたので、これに消費税相当額を加算した2億9,724万9,480円で、去る7月19日に工事請負仮契約を締結しております。ここに本契約を締結したく、議会の議決を求めるものでございます。

工事の概要につきましては、6ページをお願いいたします。

鉄骨造平屋建て、延床面積925平方メートルでございます。参考に7ページから9ページにかけて、位置図から立面図までを添付しております。

以上、簡単ではございますが、提案理由の説明を終わります。御審議の上、御決定賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（小川 廣康君） 説明が終わりました。これから質疑を行います。5番、小島徳重君。

○議員（5番 小島 徳重君） 2点お尋ねをいたします。まず1点目は、この契約が認められて、そして工事完成しますと、島に今までなかった規模の施設が動き出すわけですが、その前提として、今まで対馬市の地域商社設立のスケジュール及び毎年度の取り組み事項というのが、29年の3月の予算の審査の委員会の折に、概要については理事者側から説明があっておりました。そのことで、一応この施設が動き出す中でのこととして、スケジュールとしてこういうことが挙げられておりました。

平成29年度の目標及び方針として、商社体制の確立により各漁協からの原材料調達及び市内加工事業者等への供給を開始するとともにということで、このことが大きく商社設立の目標として掲げられているわけですが、30年度以降、商社体制を引いていく、継続することになるんですが、今の中で原料の供給、どれだけ入るかということ、それから加工業者へのまた原材料の出すということ、このことについて、この資料が出されたときにもいろいろ議論があったと思うんですが、このことについて、今までは市内、豊玉町漁協を中心とした原材料が入ってくるということだったと思うんですが、市内複数の漁協、あるいは農協、森林組合、民間事業者の参画によりというふうに、いわゆる原材料の調達をするというふうに掲げられておりますけども、29年度、これがどれぐらい進んだのか、それから30年度今年度を含めて以降、そのあたりの見通しがどのようになっているかをお聞きしたいと思います。

それからもう1点は、29年の12月12日の、これは全員協議会のときに説明があったんですが、その中で図面の説明では、活魚も取り扱うような説明がありました。そして、活魚の水槽等も図面の中に入っていましたけど、今回の提示された資料では、そのことは活魚という文字は見出すことができませんし、水槽等を見ることができないんですが、このことについてはいろいろ議会からも指摘があって、活魚の取り扱いはいろいろ困難な点もあるんじゃないかということがあったから取り下げられたのかどうか、この2点についてお尋ねをしたいと思います。

以上です。

○議長（小川 廣康君） 農林水産部長、西村圭司君。

○農林水産部長（西村 圭司君） 現在、協議をしているところでございますけども、当初話したときに5本立てでこの事業をしていこうと。まず鮮魚の出荷販売の業務、それとさっき議員さんから御指摘の島内配送業務、養殖用の餌の販売業務、それと今おっしゃられたとおりの材料の話ですけど、材料を保管する冷凍庫とか冷蔵庫が入らないと、とにかくまずそれを入れられないもんですから、ちょっと材料の手配については、今までできるような状況ではございませんけども、鮮魚の出荷販売業務とかいうのは、現在鮮魚ボックスの混種とかサザエとかヒオウギ貝を扱って、29年度より取り組んでいるところでございます。

また、島内搬送業務につきましても、ホテルとかに今当たりながら、昨年度1ホテルで扱っていただけるように交渉ができております。今年度30年度につきましても、まずホテルを3社、それと島内の食料品を扱う居酒屋さんとかを当たって5社ぐらいのそういう配送業務に取り組もうということで、今努力をしているところでございます。

あと島内の業者に対する材料の供給については、プロトン冷凍とかそういう冷蔵庫とか備品が入ってからちゅうことになろうかと思っております。

○議長（小川 廣康君） 建設部長、小島和美君。

○建設部長（小島 和美君） 失礼します、活魚の水槽ですけど、議案書8ページの平面図をごらんください。その平面図の中で、点線ぽちの部分があるんですけど、この部分につきましては、備品購入ということで、建設後備品を購入してから設置するというので、活魚水槽につきましては、1次加工室、平面図左側の1次加工室という文字が書いてある右上に破線の部分があるんですけど、そこに活魚水槽を設置するようにしております。

○議長（小川 廣康君） 5番、小島徳重君。

○議員（5番 小島 徳重君） これは豊玉振興公社の時代からですよ。民間業者との絡みです、こういうこともあるって、この地域商社スタートするときにも議会でもいろいろ議論があったと思うんですが、まず原材料の調達について、これだけの施設を構えるわけですし、そして立派な加工施設をつくるわけですから、そのあたりをやはりもっと、どの年度にはどれぐらいの漁協ま

で広げるのか、あるいは漁協以外のそういう関係団体、農協等も含めた関係団体等との調整をどうするのかと、そのあたりをやはり工事がスタートするに当たっては、行政としては明確なというか、注意すべきだというふうに感じます。

そして、いわゆる対馬の今の水産業の現状からすると、やはり原材料が入らないことには幾ら施設をつくっても、それが加工が伸びなければ、商社としての販売機能も充実しないということになると思うんです。そのあたりは十分行政としては、やはり目安を持って進めるべきだというふうに思います。

そして、活魚の件もやはりいろいろ議会でそれぞれそういうことに携わってある関係者の方も、活魚についてはいろいろメリットもあるけれどもリスクもあるんじゃないかというなこともあったんですが、今の時点で活魚は活魚水槽というのがちゃんと設計図の中に、設計図というか図面の中に入っていたんですよね。それで今の段階では入らないままで示されて、今部長は口頭でそういう説明をされましたけど、少しやっぱり曖昧さが残っているんじゃないかなと思うんです。そのあたりをちょっと、これだけの事業をするに当たって市民に説明を求められたときに、民間との絡みもあって、なかなか説明しにくい点があるなというふうに感じます。

だから、特に原料の調達について、あるいは民間業者への新規の新しい加工の仕方の周知をする、そういう役割も持つんだということが説明が出ましたから、そのあたりをもっと明確にものを持ってほしいというふうに思います。

以上です。

○議長（小川 廣康君） 農林水産部長、西村圭司君。

○農林水産部長（西村 圭司君） その施設ができるといいますか、その辺のストックができるような状態になります前に、しっかりその辺は漁協さんや加工業者さんと会議を持ちながら、その設備が整う前にしっかり協議をして、今後していきたいと思っておりますので、御理解いただきたいと思います。

今の水槽についても、今工事の中には入っていないとですけど、備品購入ということで活魚水槽は備品購入ということで入る予定にしております。

○議長（小川 廣康君） 3番、長郷泰二君。

○議員（3番 長郷 泰二君） 確認を2点ほどしておきたいと思いますが、今回は建築の契約なんですけども、今年の2月の全員協議会において、施設整備費は5億3,900万ばかり説明を受けていたんですけど、今回はここに記載されている2億9,700万、差額が結構あるんですけど、あと何を予定されておられるのかと、もう1点、西村部長がおっしゃった、活魚水槽は当然、当初2月の説明段階では固定水槽でした。設備の中で移動水槽は入れますよという説明だったんですけど。2月の段階では水槽が2つあったわけです。移動用の水槽と活魚用の固定水槽、

活魚用はアナゴ水槽に使えますよちゅう説明を私は記憶しているんです。

原材料についてはいろいろあるでしょうから、それ一応置いといて、予算的措置として、この約3億ぐらいの差額の今後の方針をお聞かせください。

○議長（小川 廣康君） 農林水産部長、西村圭司君。

○農林水産部長（西村 圭司君） 今回、議案に上げさせていただいているのは、契約案件が1億5,000万以上については、契約案件となっておりますので1億5,000万以上だったのが、建築工事ということで建築工事が2億9,724万今した契約で、あと電気設備と機械設備を別途入札しております。電気設備についてが3,933万4,788円で、機械設備が8,239万8,600円で、全体で工事関係だけで、それに工事の新築の管理委託を入れまして4億2,848万6,868円の今の契約の状況でございます。あと少し下がっているのは、これは入札執行残と考えていただいてもいいと思っております。

以上でございます。

○議長（小川 廣康君） 3番、長郷泰二君。

○議員（3番 長郷 泰二君） 内容はわかりましたけど、敷地造成等は当然契約締結の議決まで必要ないんで入っていますよね。（「はい、え」と呼ぶ者あり）いやさっきの敷地の造成がないのに建物が建つんだから、（「敷地」と呼ぶ者あり）当然そこら辺は、説明をしっかりとっておかないと、ボーリング調査云々かんぬんに言っていた記憶があるんですけども、それはそれで間違いなければ結構です。

あとは設備なんだけど、設備約7,800万ばかり予定されていたんだけど、そこら辺に、これHACCPの関連で事業費が伸びましたよという2月の時点の説明だったんで、中身的には大きな変動はないんだけど。

これ私の考え方で申しわけないけど、品質検査室ってちっちゃいですよ。2メーターの4メーターぐらいの品質検査室なんですけど、HACCPって食品衛生上の衛生管理はさることながら、商品の衛生管理も重要視されているんじゃないかと私は考えております。図面はでき上って入札終わっているから変更ということはなかなか難しいかと思うんだけど、今後の考え方として、この品質検査については、もう少し考えるべきじゃないかなと。

2月にも質問させてもらったんだけど、金属探知機等の云々かんぬんという話をそのときもあったんだけど、今回については、金属探知機等はこのスペースではなかなか難しいんじゃないかなと。完成の暁に、民間の方々の商品も商社として取り扱いますよという説明がありました。民間の方々はそのとき私の意見としては、金属探知機まで等に入れることは不可能なんで、商社が当然扱う商品として出す段階で検査なされるべきじゃないかなという意見を申し上げたところなんですけれども、今回の平面図を見ますと、2月の28日の全員協議会の図面と大差ないという

ふうに捉えているんですけども、ここら辺の考え方をお願いいたします。

○議長（小川 廣康君） 農林水産部長、西村圭司君。

○農林水産部長（西村 圭司君） HACCPの対応については、今この図面の中でちゃんとしていく予定なんですけど、金属探知機その辺については、備品購入のほうで対応をしていきたいと考えております。

○議長（小川 廣康君） 3番、長郷泰二君。

○議員（3番 長郷 泰二君） ぜひ、デパート等に商品入れる場合は絶対金属探知機条件ですから、これも言うまでもないことですので、そこら辺は2月の全協のときにも言っていましたけども、その段階でも施設整備の中にそれも入っておりませんでしたし、先ほど申しますように、2掛け4メートルぐらいの部屋の中でそれをするのもなかなか大変な作業スペースじゃないかと考えますんで、今後御検討いただいて、よりよい運営ができるよう、ひとつ頑張っていたきたいと思えます。

以上です。

○議長（小川 廣康君） 14番、初村久藏君。

○議員（14番 初村 久藏君） 私も、今機械設備と電気設備について質問しようかと思ったら、長郷議員のほうからしましたので、内容はわかりましたのもう結構です。

以上です。

○議長（小川 廣康君） ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 質疑なしと認め、これ質疑を終わります。

お諮りします。本件は委員会への付託を省略したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 異議なしと認めます。本件は、委員会への付託を省略することに決定をいたしました。

これから、議案第54号について討論、採決を行います。討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 討論なしと認め採決します。本件は原案のとおり決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 異議なしと認めます。本件は原案のとおり可決されました。

お諮りします。本会議における議決の結果、条項、字句、数字、その他において整理を要するものがある場合、その整理権を会議規則第43条の規定によって議長に委任願います。御異議ご

ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 異議なしと認めます。したがって整理権は議長に委任することに決定をいたしました。

---

○議長（小川 廣康君） 以上で、本日の議事日程は全て終了しました。

市長から挨拶の申し出がっておりますので、これを受けます。市長、比田勝尚喜君。

○市長（比田勝尚喜君） 閉会に当たりまして、一言御挨拶申し上げます。

提出いたしました議案につきましては、慎重に御審議いただき御礼申し上げます。議決いただきました契約案件につきましては、適正な事務処理に努め、速やかに対処してまいりたいと考えております。今後とも議員皆様の御指導、御協力よろしくお願い申し上げます。

例年になく猛暑となっております。市民の皆様におかれましては、小まめな水分補給を心がけていただくなど熱中症対策をとられ、この暑い夏を乗り切っていただきたいと思っております。

最後になりましたが、皆様の御健勝とますますの御活躍を祈念申し上げまして、閉会の挨拶といたします。ありがとうございました。

○議長（小川 廣康君） 会議を閉じます。これをもちまして平成30年第1回対馬市議会臨時会を閉会いたします。お疲れさまでございました。

午前10時48分閉会

---

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

議 長 小川 廣康

署名議員 作元 義文

署名議員 坂本 充弘